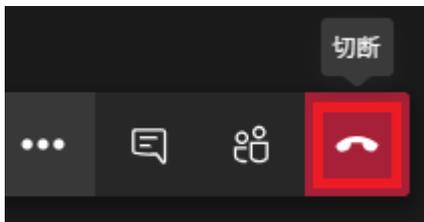


切断と会議終了の違い

【会議終了時の従来の操作】

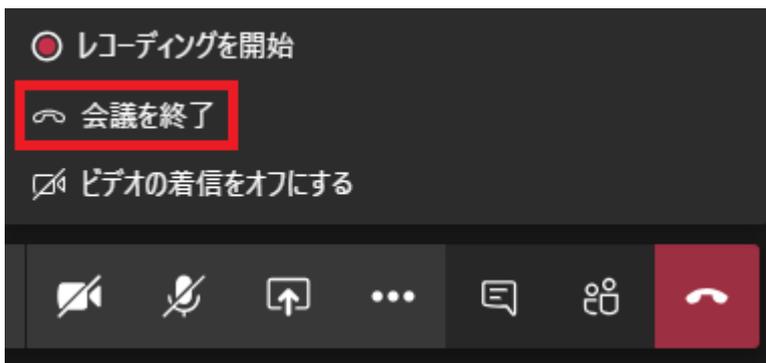
Teams 会議終了時、今までは以下の切断ボタンのみでした。



これは自分が Teams 会議から切断されるだけであり、他の参加者は引き続き Teams 会議に残り続けることができます

【「会議を終了」の使い方】

「…」をクリックすると出てくるメニューに以下の「会議を終了」が追加され、他の参加者も含めて会議から退出させることができるようになりました。



開催者の場合のみメニューに「会議を終了」が表示されます。発表者や出席者には表示されません。

「会議を終了」をクリックすると以下の画面が表示されます。終了をクリックすると、他の参加者も含めて全員が Teams 会議から切断されます。



「会議を終了」の操作を行った後でも Teams 会議へのリンクは有効です。そのため、開催者が「会議を終了」させたとしても、参加者がもう一度参加することは可能です。

🗨️ 会議が終了しました

切断された側はただ単に会議が終了しましたと表示されます。